



錦朝樓芳席画

茶文様四山奇談

山之亭有人補綴

二竹五関

三遊亭圓朝作話

二編下

若榮堂藏板

二編上

10 15 20 25



山亭有人補綴

二竹五關

三遊亭圓朝作話

二編上

菊

若葉堂

寿梓

心

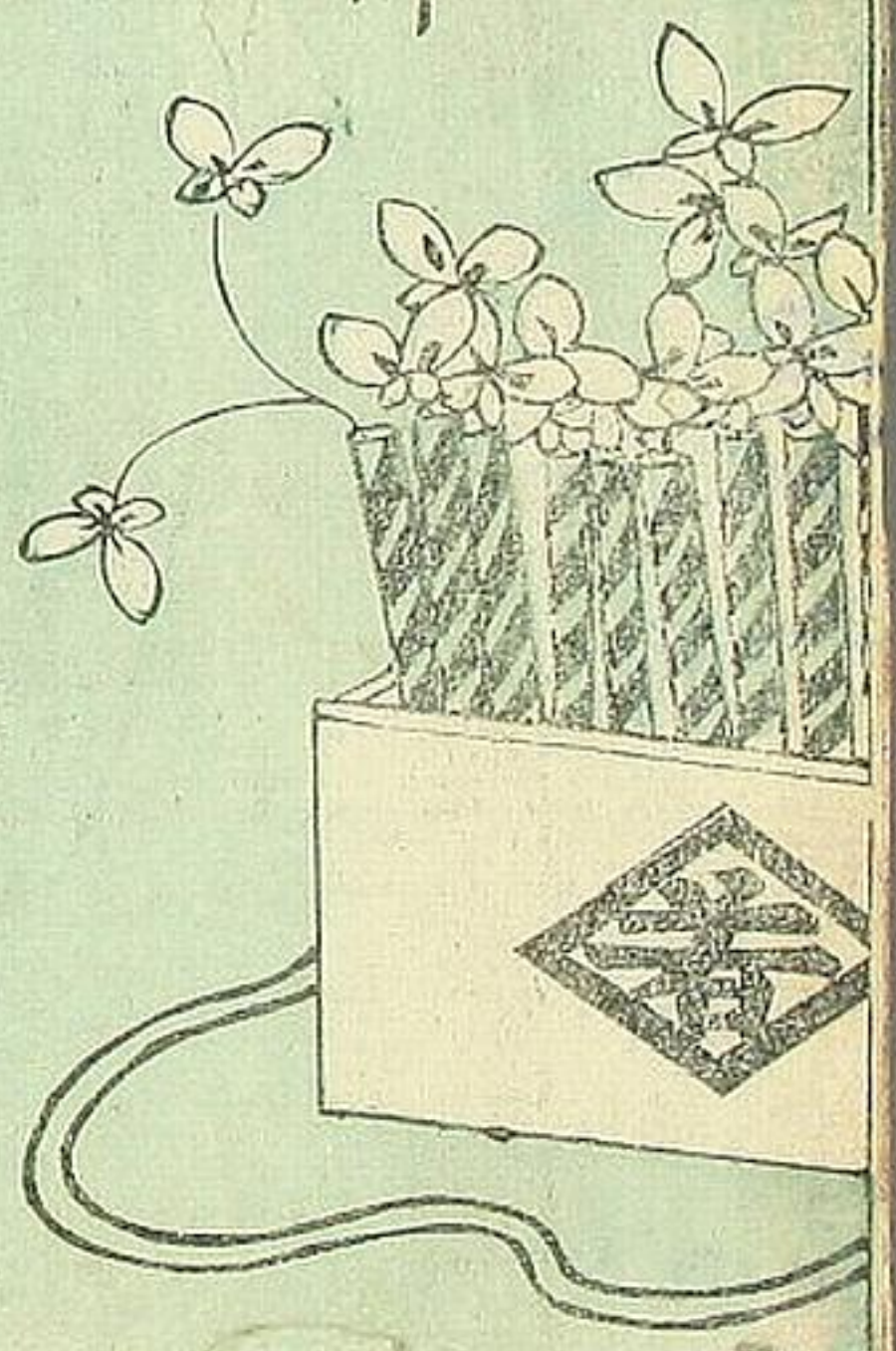
山

二編上巻

山々亭有人補

三遊亭圓朝活

錦朝樓芳席畫



曾我狂言の其往古初春より一と文月追古今稀なる
大入做一其吉例とを春毎に必ず真行有る。時雨月の
緯經くハテ珍奇と看官が愛を乞ふ所ら此頃癡一
對面の趣向を仮場の讐討ハ友切丸の友とるを滅勢
和朝一名も高き圓朝ハ箱王のハ箱齋を朝比奈の
鄙振一筆の補綴も逆澤瀉の曲り形賞人の多きを
ありあがら節季の迫る鬼王を防ぐ手謀に福を脱し
聊貧家の幕をつまげり

明治三庚午大呂禰成
同 四辛巳孟春出板

山々亭有人記

載鬼まをろ
 一車いっしや
 何足畏なにあそふん
 掉巫おと
 三嫂さんせう
 未為危まゝあそび
 若竹わかし



織江一子
 同苗曾五郎

若竹わかし
 織江おしえ
 娘むすめ
 小笠こがさ



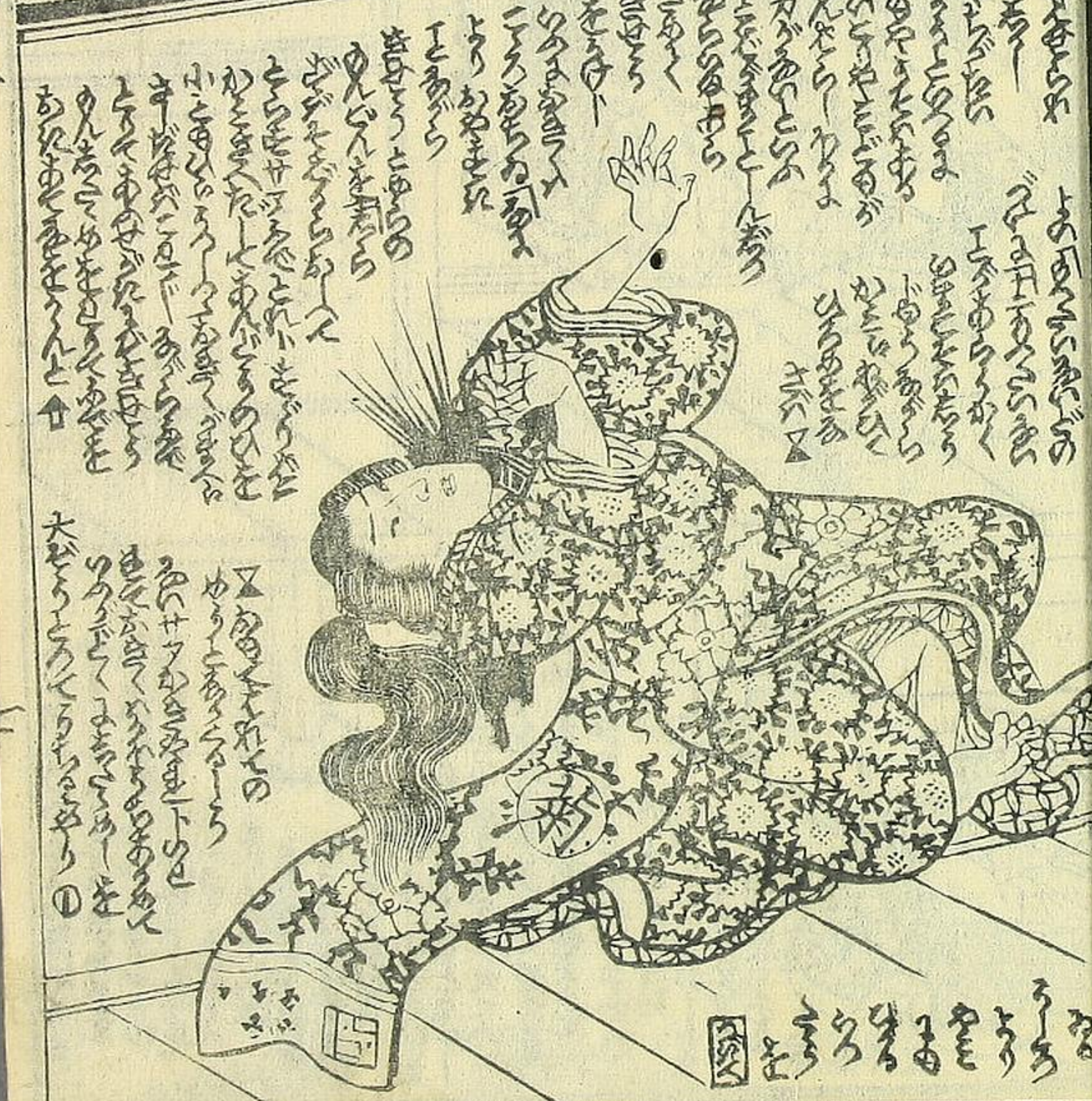
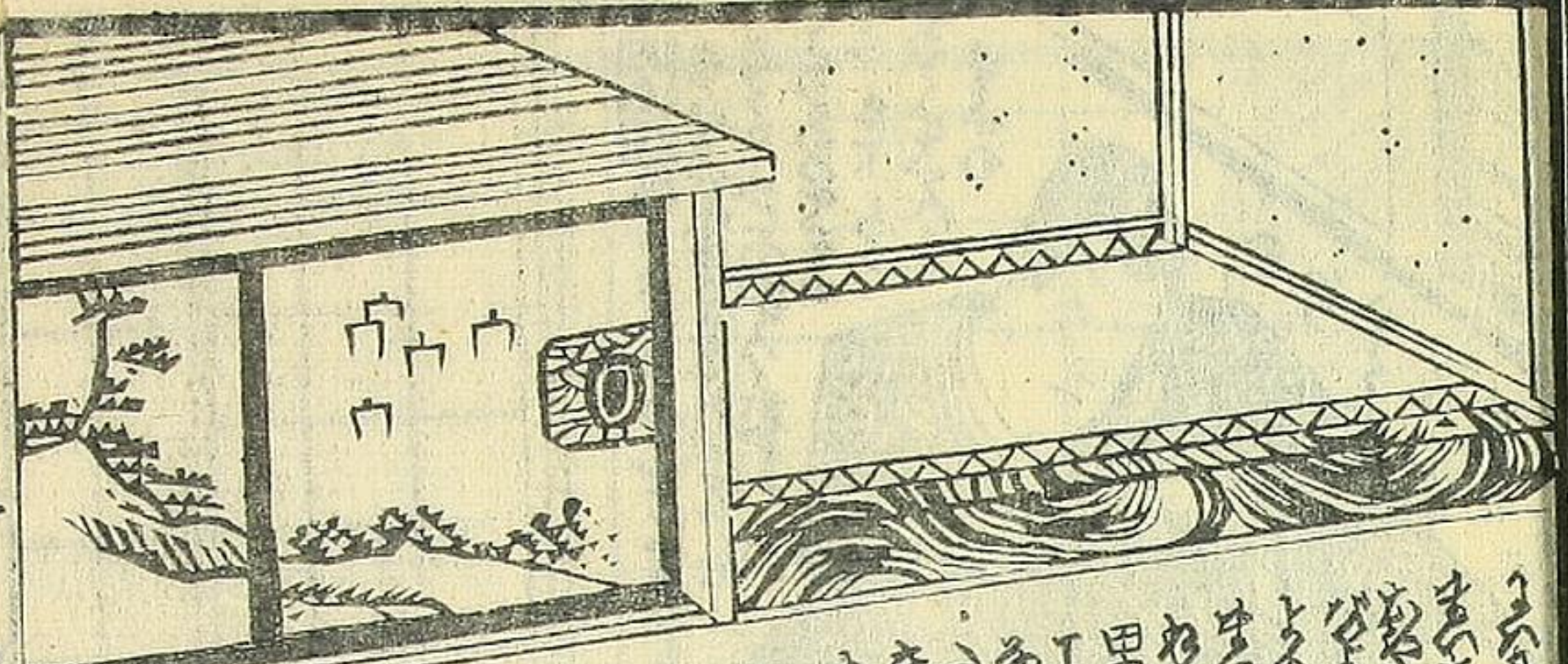
松まつ
 藏くら
 大おほ
 蔭かげ

大坂の陣
豊臣秀頼の
御殿の
内陣

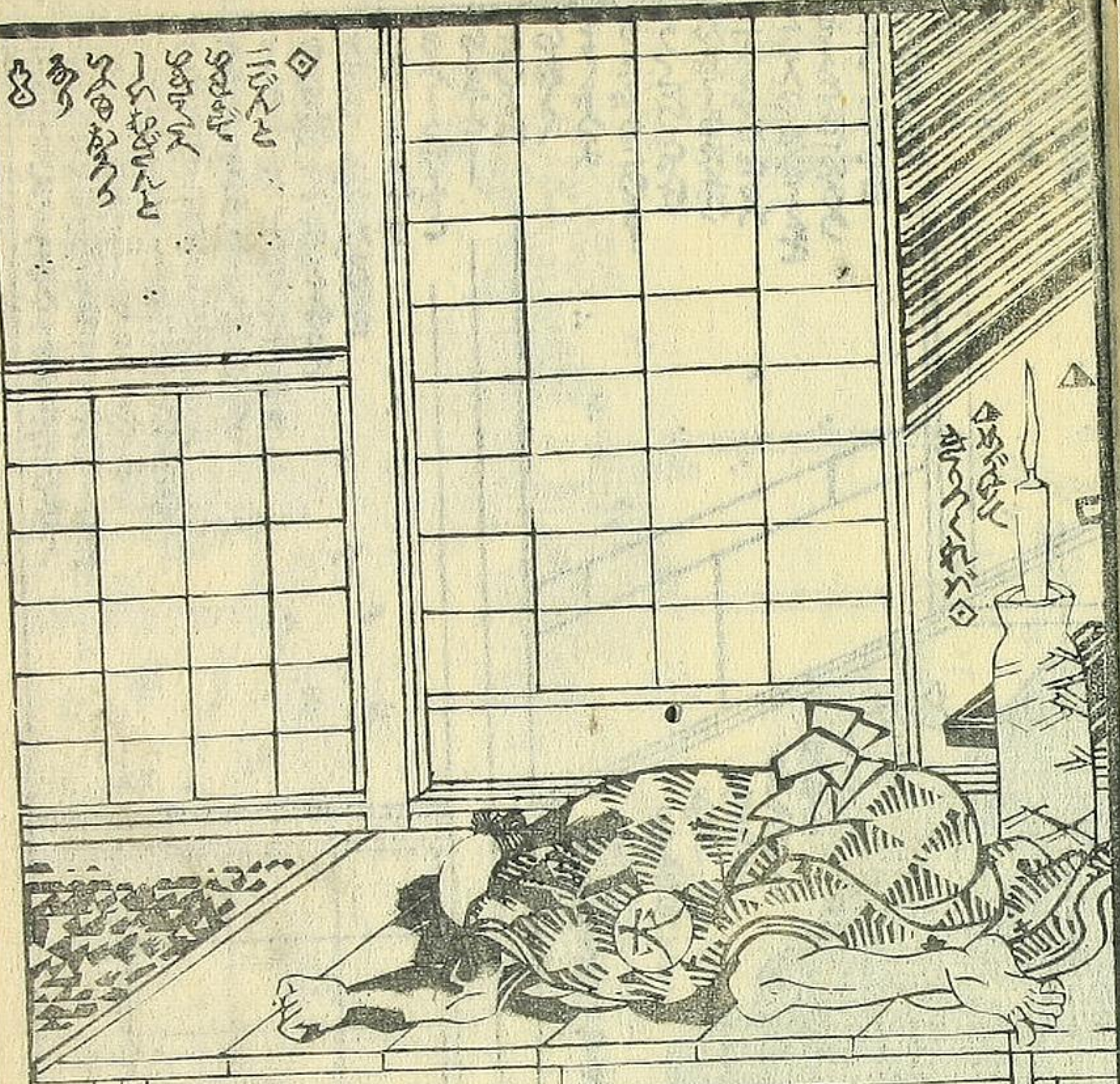


大坂の陣
豊臣秀頼の
御殿の
内陣

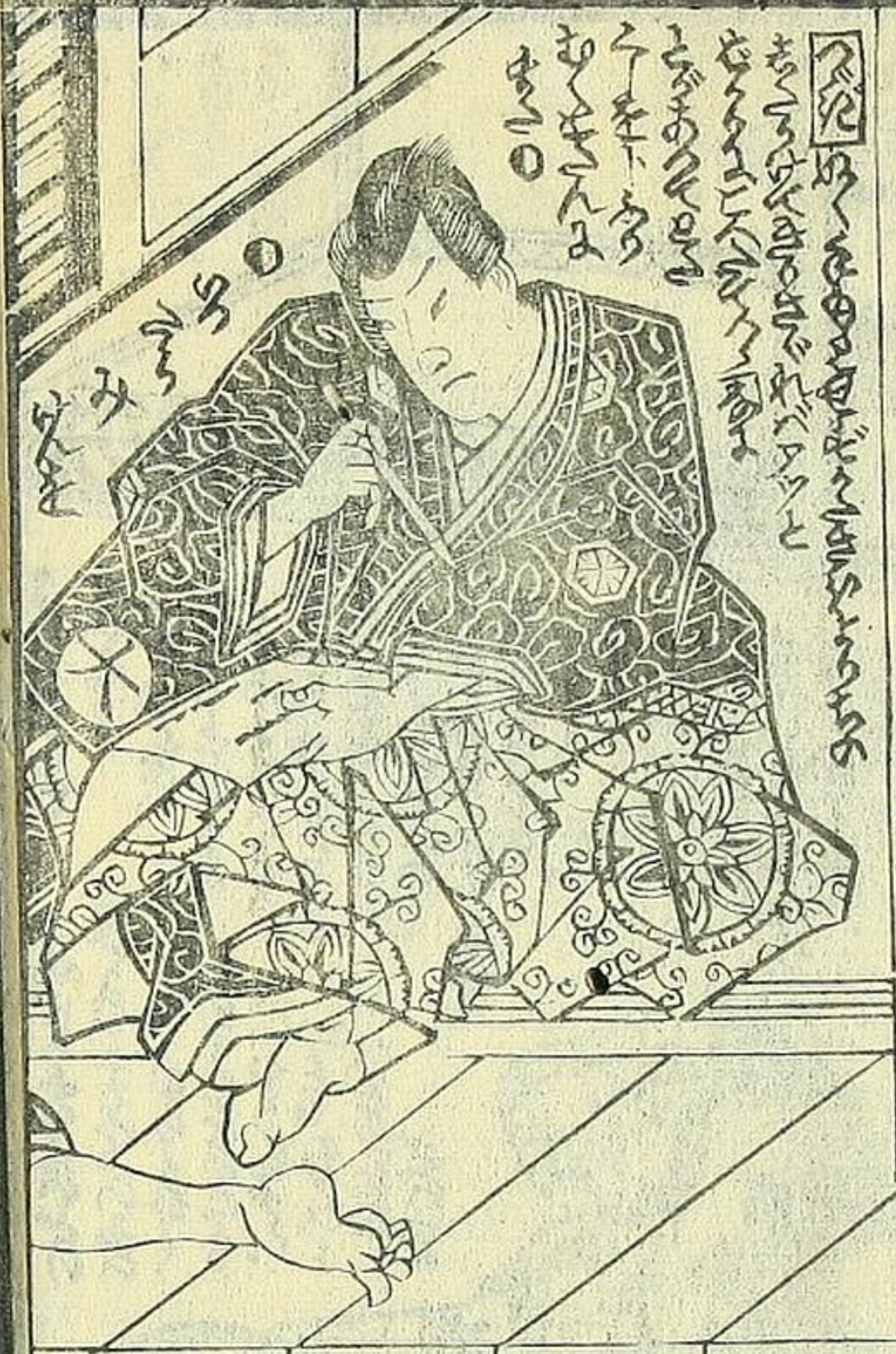
大坂の陣
豊臣秀頼の
御殿の
内陣



大坂の陣
豊臣秀頼の
御殿の
内陣



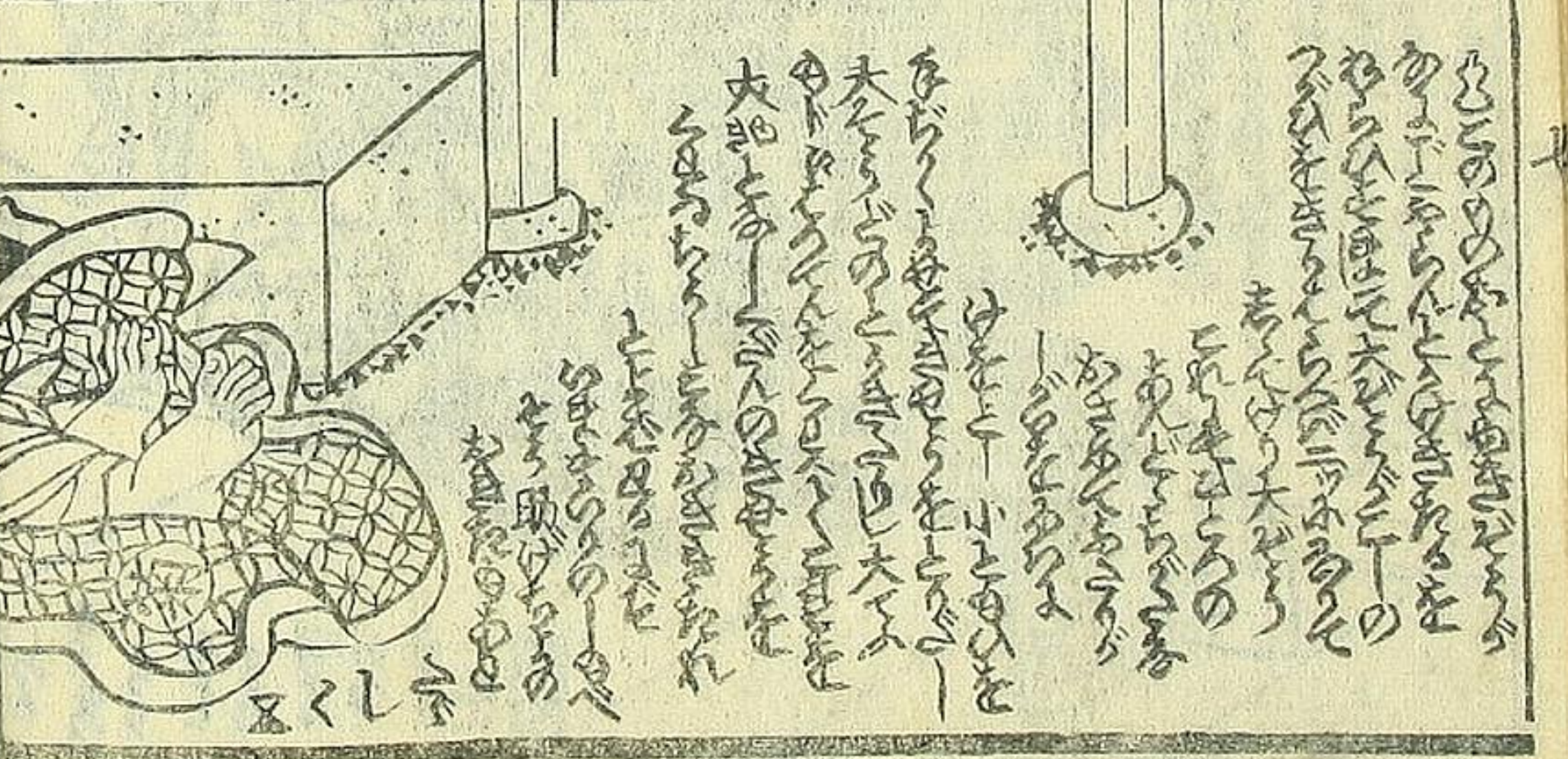
◊ 1522
Sobu
Sobu
1522
あゝ



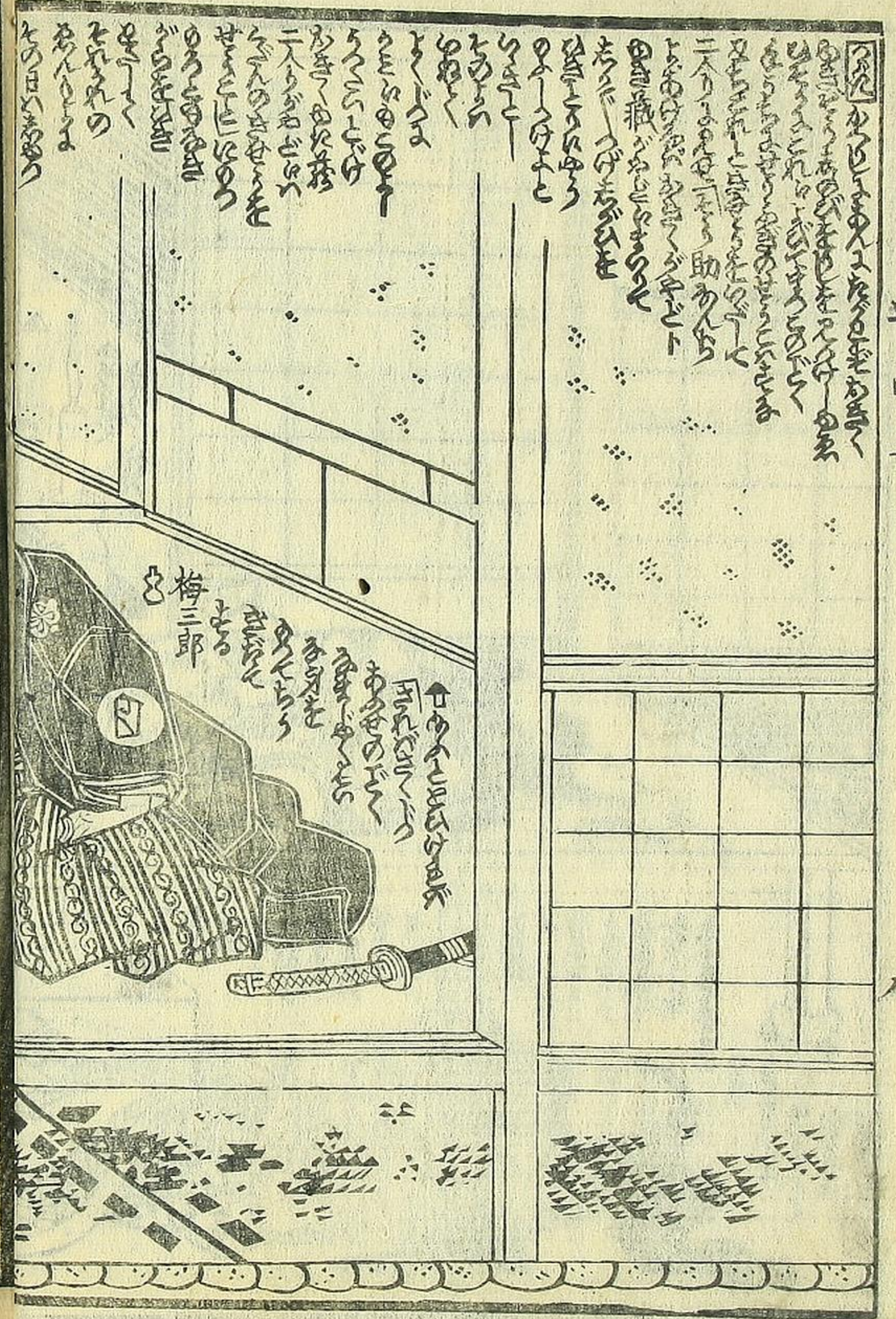
◊ 1522
Sobu
Sobu
1522
あゝ



◊ 1522
Sobu
Sobu
1522
あゝ



◊ 1522
Sobu
Sobu
1522
あゝ



一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、
 十一、
 十二、
 十三、
 十四、
 十五、
 十六、
 十七、
 十八、
 十九、
 二十、

梅三郎
 一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、
 十一、
 十二、
 十三、
 十四、
 十五、
 十六、
 十七、
 十八、
 十九、
 二十、



一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、
 十一、
 十二、
 十三、
 十四、
 十五、
 十六、
 十七、
 十八、
 十九、
 二十、

四郎治
 一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、
 十一、
 十二、
 十三、
 十四、
 十五、
 十六、
 十七、
 十八、
 十九、
 二十、

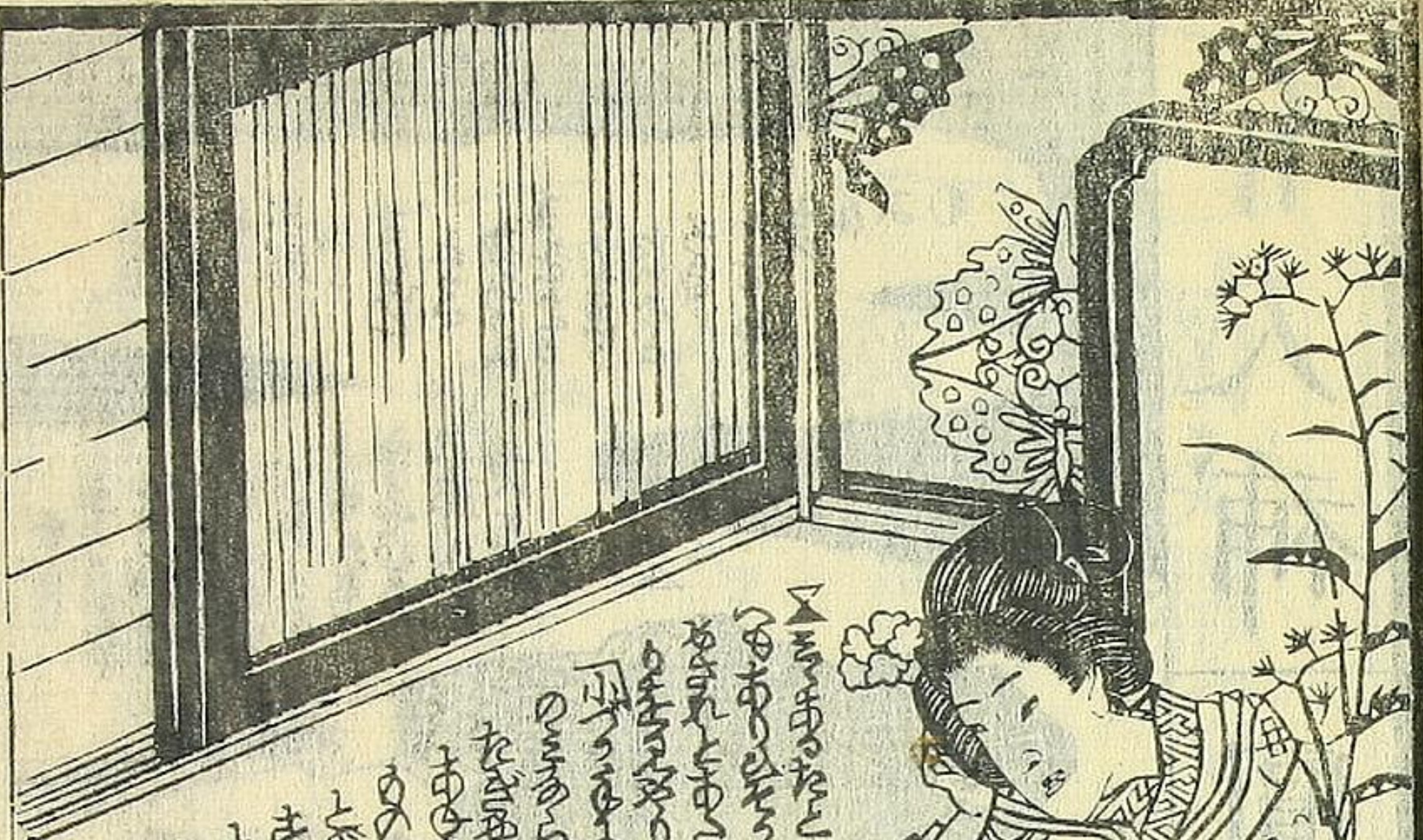


西郎次

西郎次が
物語と
併せて
首入

西郎次が
物語と
併せて
首入

西郎次が
物語と
併せて
首入



西郎次が
物語と
併せて
首入

西郎次が
物語と
併せて
首入

有人補圓朝作芳虎画



菊文様四山奇談

三遊亭み切

山と亭有人補綴
三遊亭圓朝作話
錦朝樓芳虎虫圖

新著古今多
新編古今多
新編古今多
新編古今多

所進為念入情
下直と孝子の心

地本
草紙

錦繪問屋

東京南傳馬町三丁目

若菜堂壽梓

010190518383





錦朝樓芳席画

菊文様四山奇談

二編下

若榮堂藏板



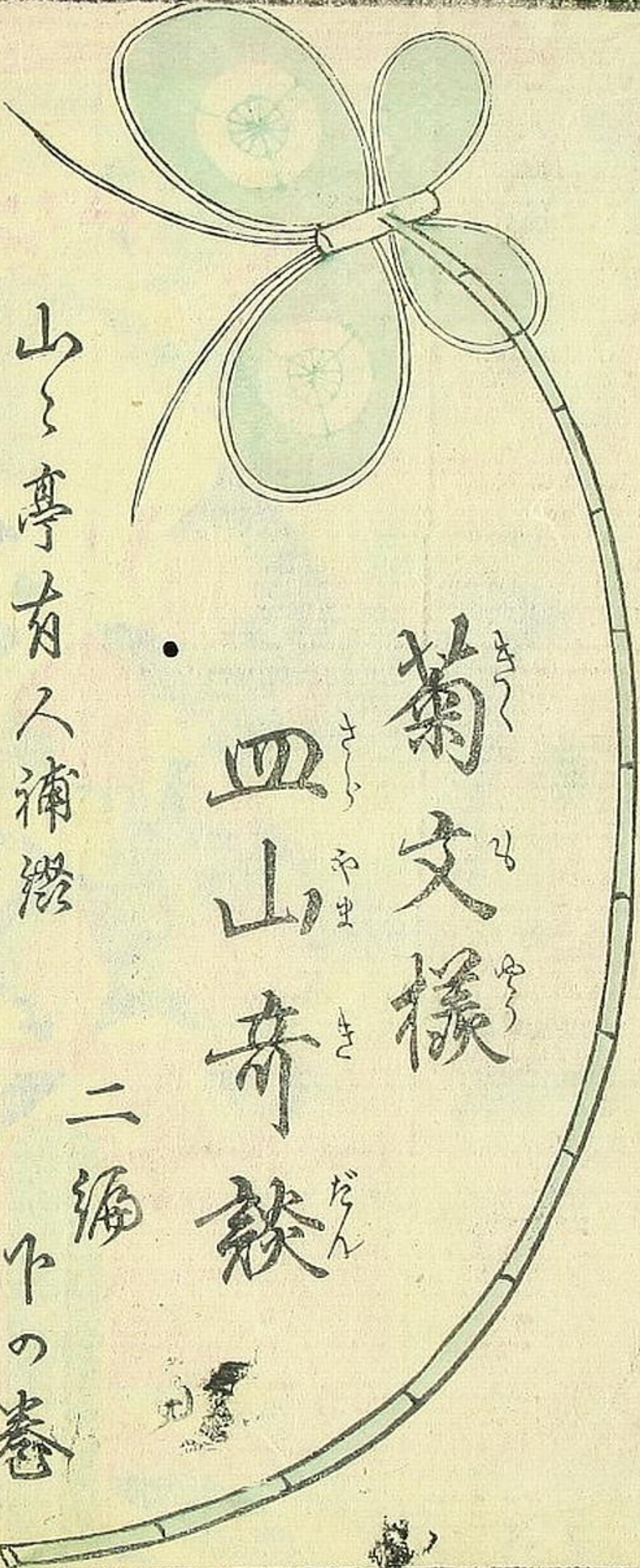
10

15

20

25

30



菊文様

四山奇談

山々亭有人補綴

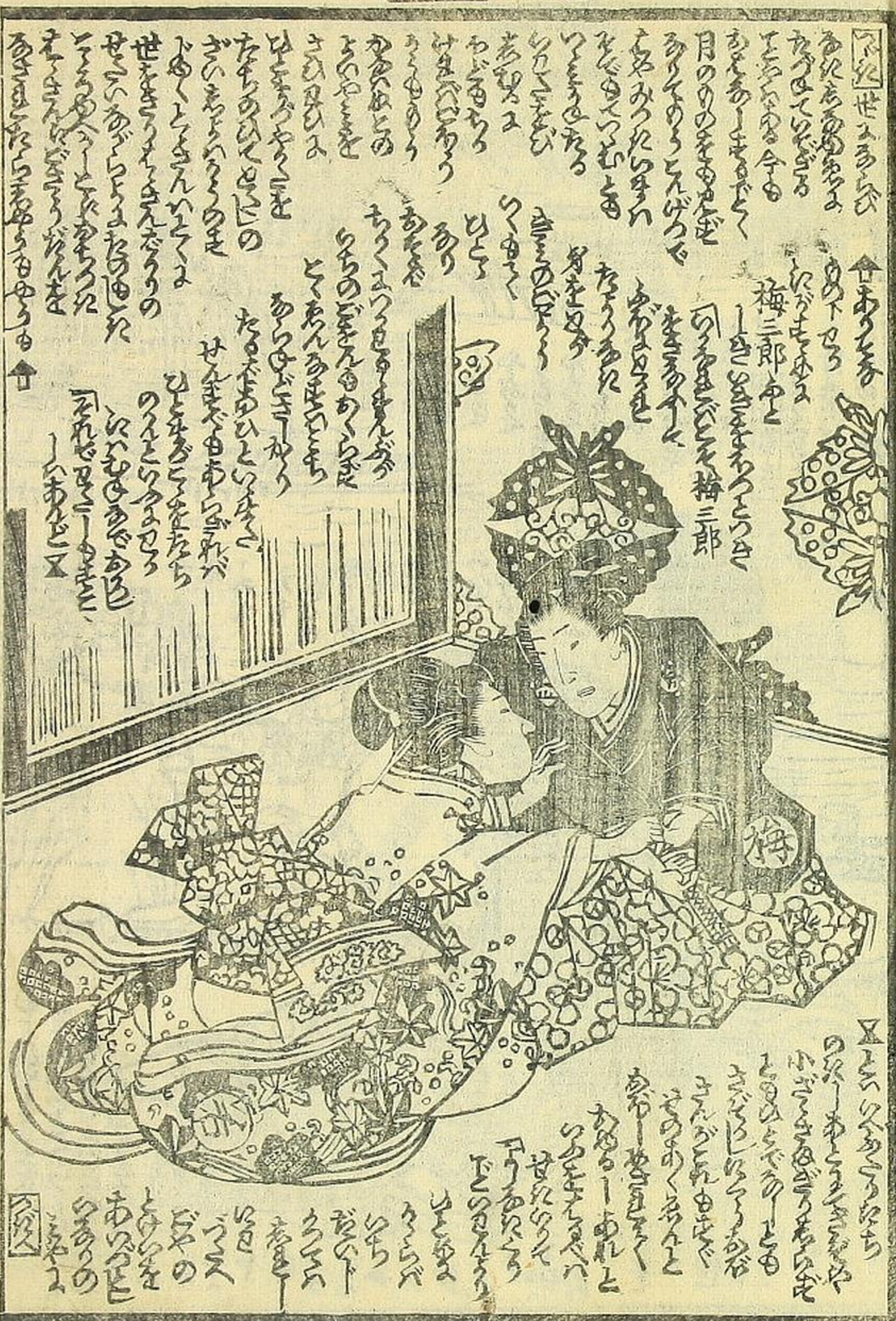
三遊亭圓朝化話

綿朝樓芳虎画

若菜堂寿輝

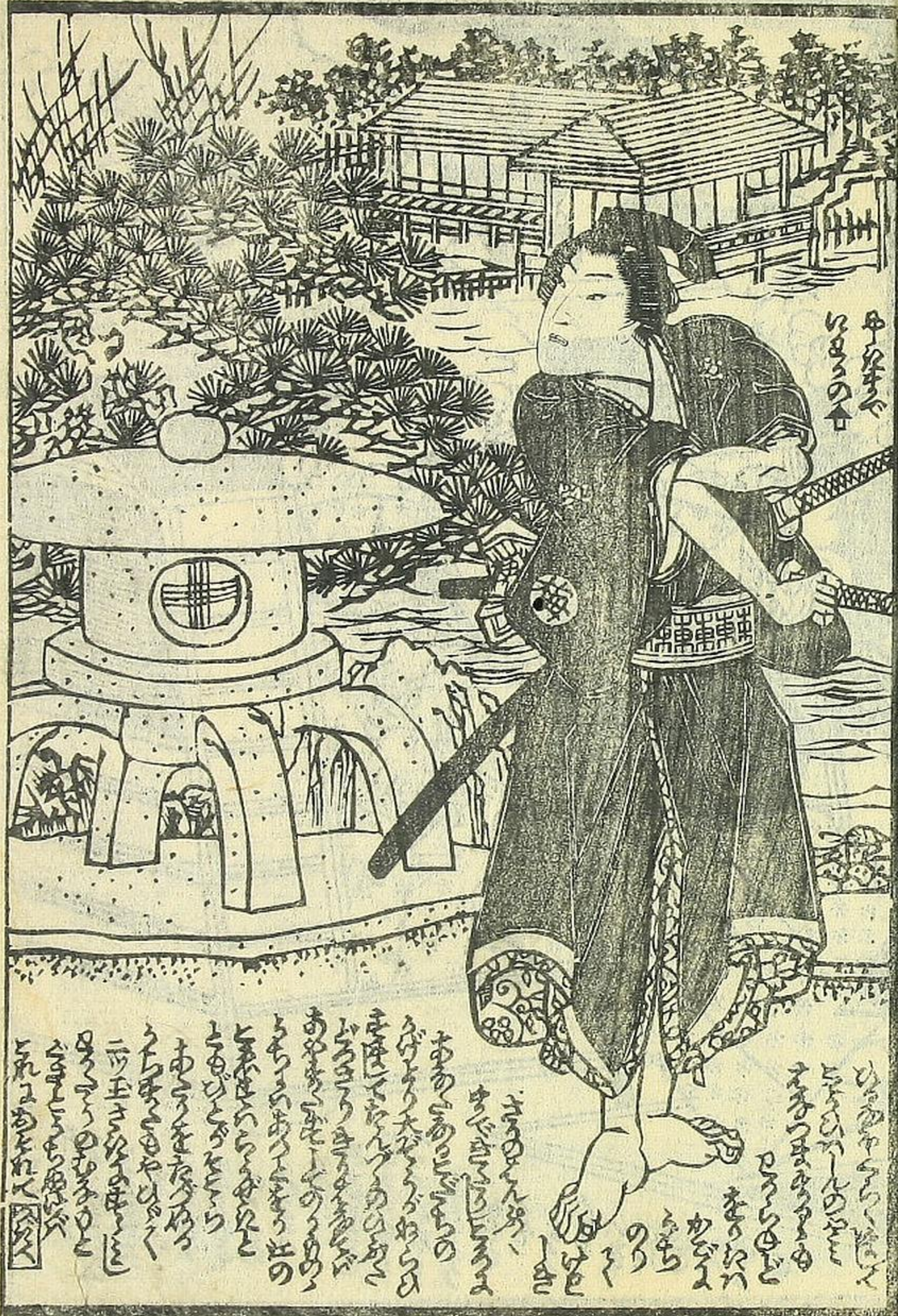
二編

下の巻



三

梅



甲斐守
の
屋敷

甲斐守
の
屋敷

竹葉飾る小山
とるの

竹葉飾る小山
とるの

Handwritten text in the bottom left corner of the left page, including the characters "甲斐守の屋敷".

Handwritten text in the bottom right corner of the right page, including the characters "甲斐守の屋敷".



あき
あき
あき
あき
あき

あき
あき
あき
あき

あき
あき
あき
あき

あき
あき
あき
あき

あき
あき
あき
あき
あき
あき
あき
あき
あき
あき

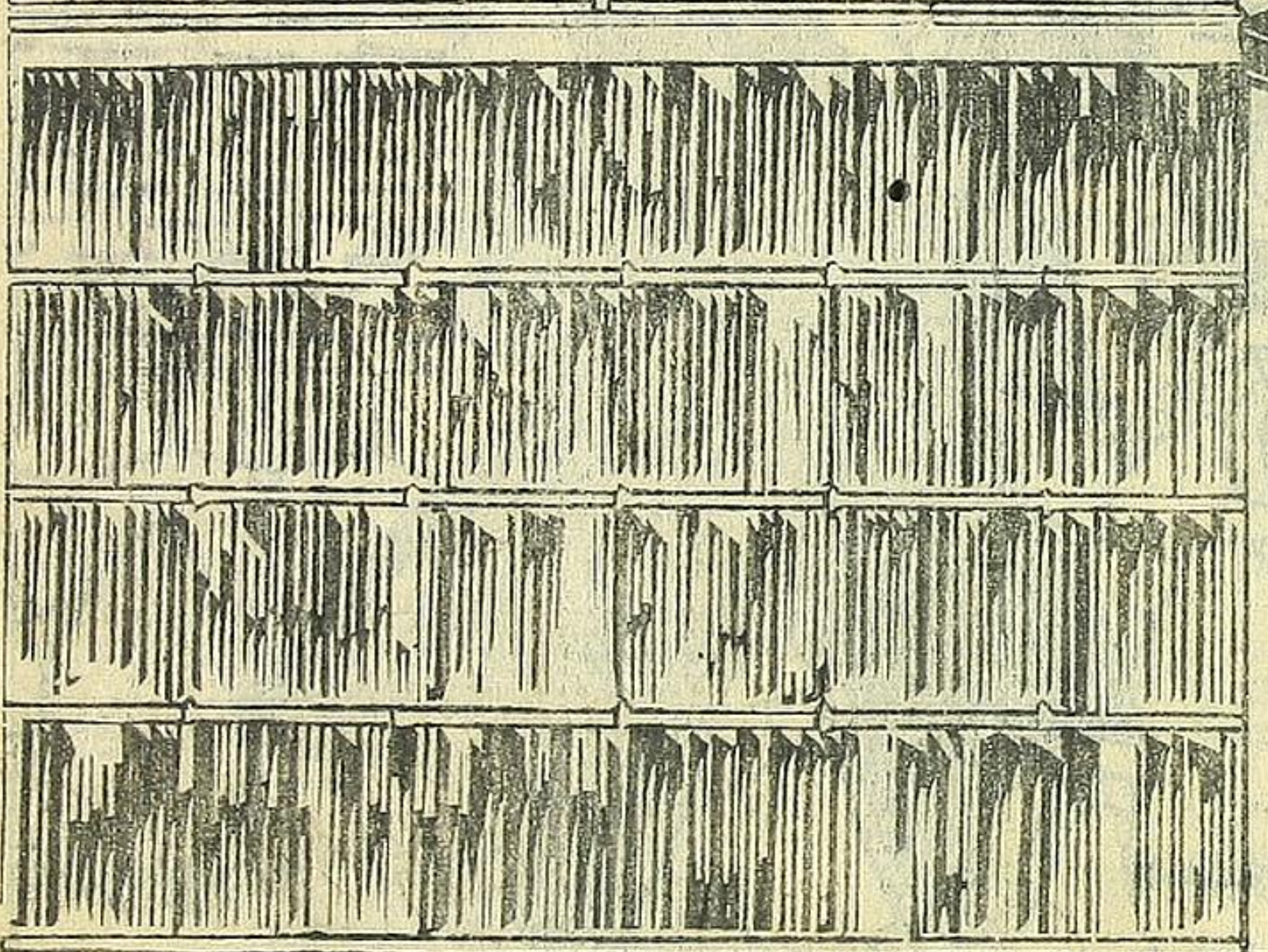
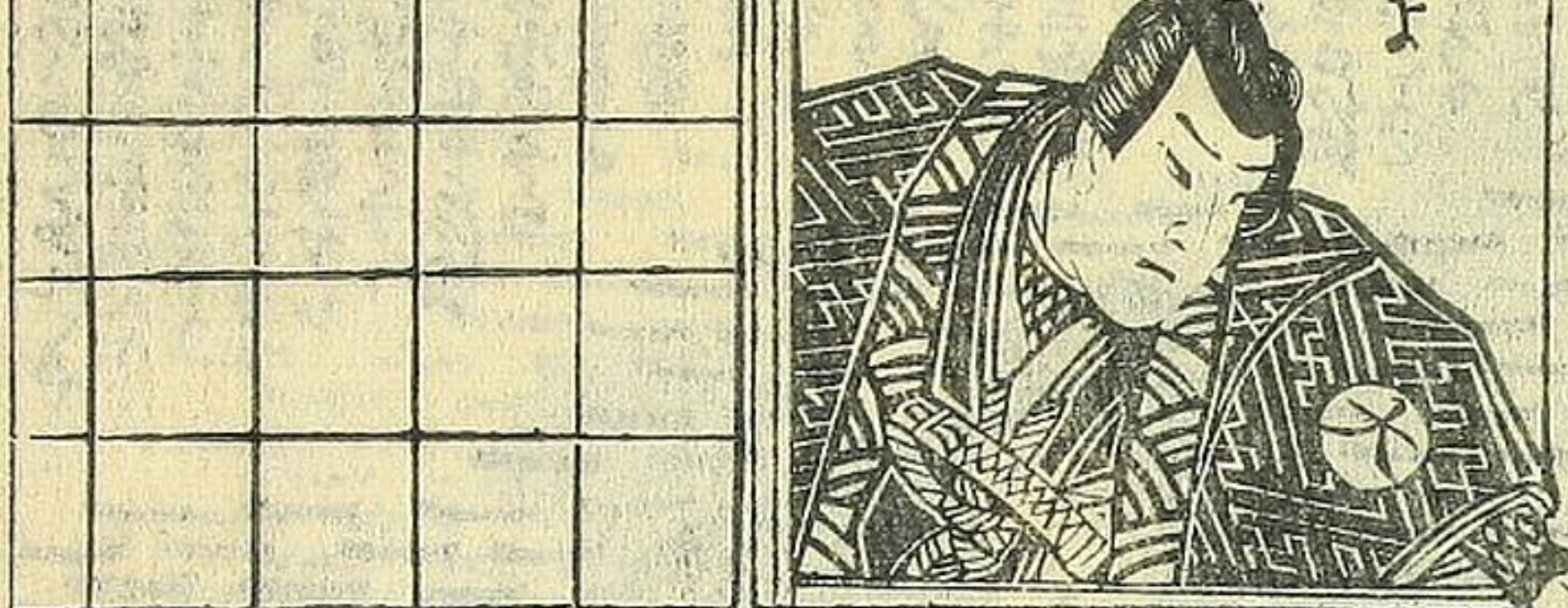
此の書は、
 大いに
 名に
 上り
 下り
 あり
 けれ
 ば
 不
 成
 り
 ぬ
 べ
 し
 也
 云
 々
 〆



此の書は、
 大いに
 名に
 上り
 下り
 あり
 けれ
 ば
 不
 成
 り
 ぬ
 べ
 し
 也
 云
 々
 〆

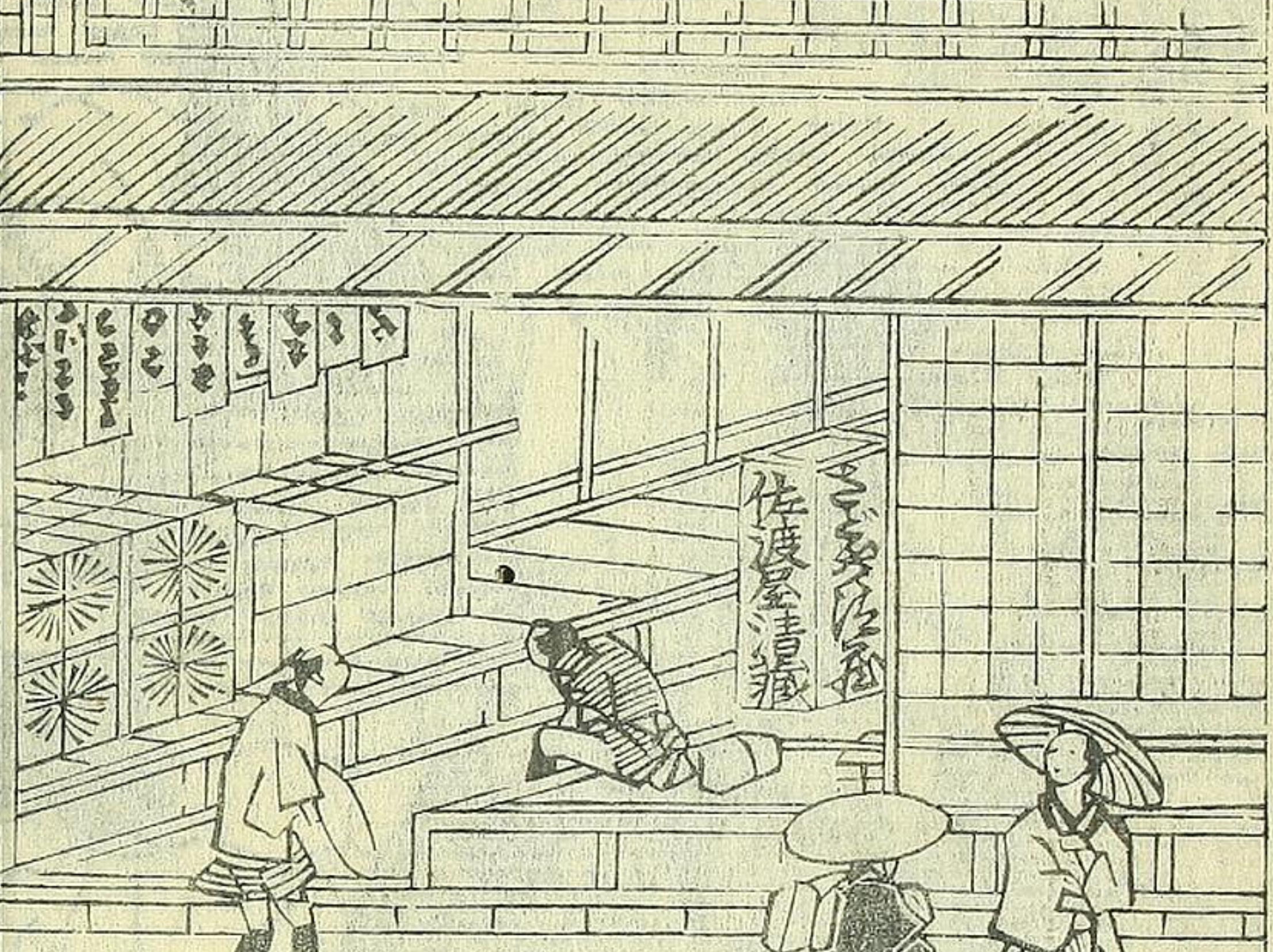
此の書は、
 大いに
 名に
 上り
 下り
 あり
 けれ
 ば
 不
 成
 り
 ぬ
 べ
 し
 也
 云
 々
 〆

此の書は、
 大いに
 名に
 上り
 下り
 あり
 けれ
 ば
 不
 成
 り
 ぬ
 べ
 し
 也
 云
 々
 〆



此の書は、
 大いに
 名に
 上り
 下り
 あり
 けれ
 ば
 不
 成
 り
 ぬ
 べ
 し
 也
 云
 々
 〆

江戸の町を
 巡る人々
 四五百人
 江戸の町を
 巡る人々
 四五百人



佐渡屋清蔵
 江戸の町を
 巡る人々
 四五百人

江戸の町を
 巡る人々
 四五百人
 江戸の町を
 巡る人々
 四五百人



有人補
 江戸の町を
 巡る人々
 四五百人



一乃命

みかん
ごきん
ごきん
ごきん
ごきん

Several
lines of
text
written
in
vertical
columns.

Several
lines of
text
written
in
vertical
columns.



Several
lines of
text
written
in
vertical
columns.

Several
lines of
text
written
in
vertical
columns.

Several
lines of
text
written
in
vertical
columns.

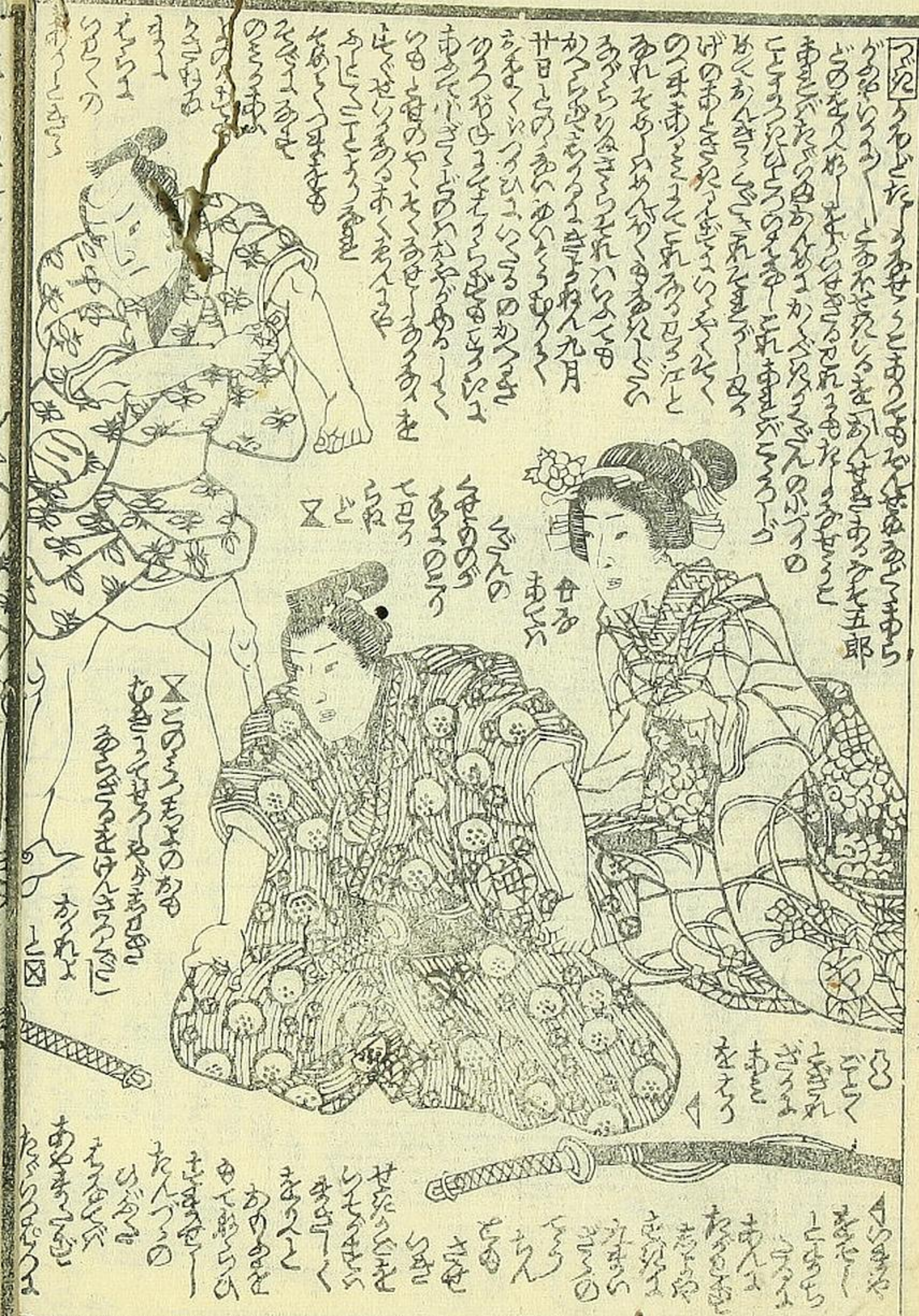
Several
lines of
text
written
in
vertical
columns.

Handwritten text in the left column of the left page, written vertically in Japanese characters.



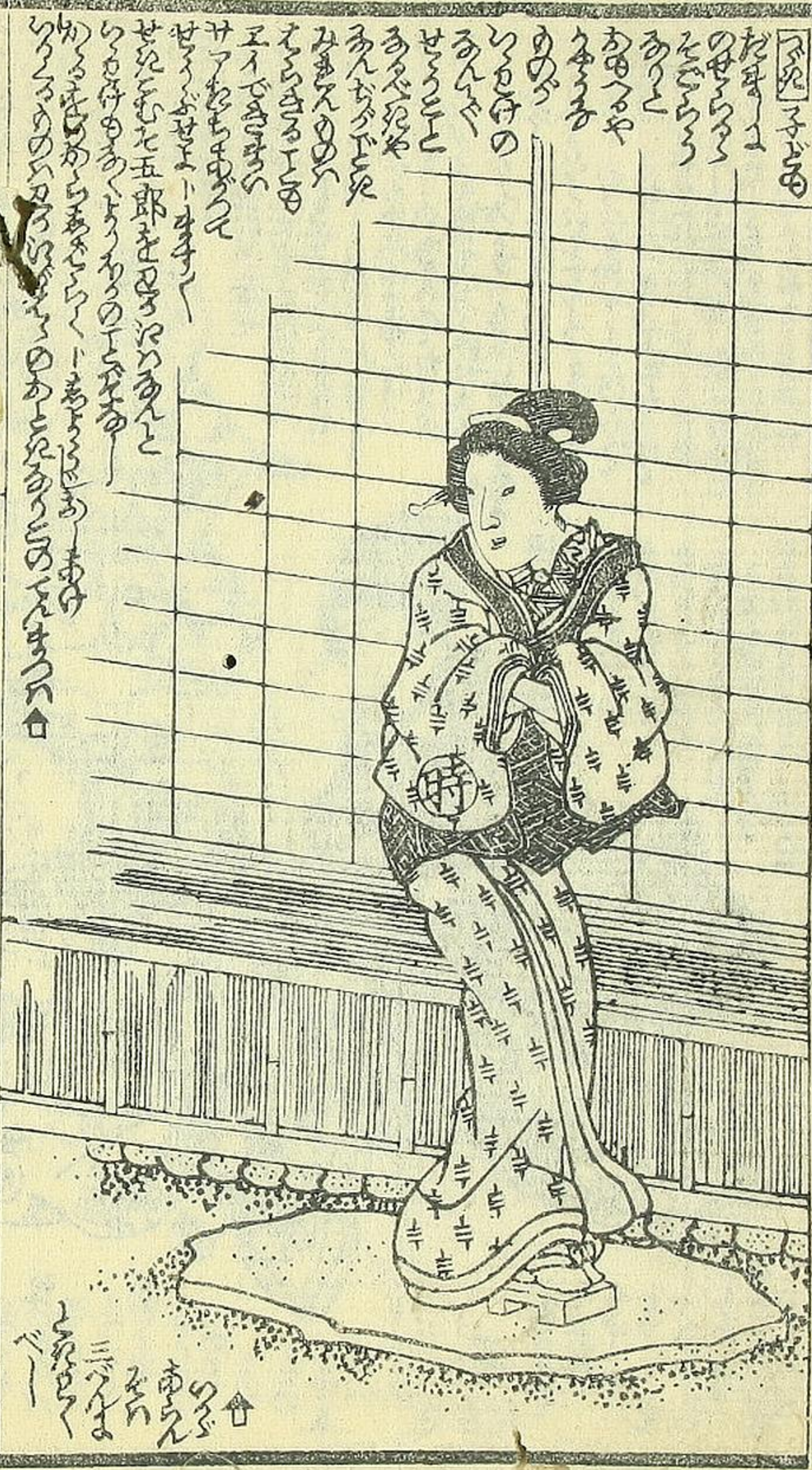
Handwritten text in the right column of the left page, written vertically in Japanese characters.

Handwritten text in the left column of the right page, written vertically in Japanese characters.



Handwritten text in the right column of the right page, written vertically in Japanese characters.

圓朝話 芳席画 有人綴



明治 四辛 未歲 略目

東京名所三十六景

當春より退く出板は

中錦繪

廣重画

甲武者部類

越中錦繪 芳年画

五十番つき

右の描影を別版意入
坊の所承に紙を類
上

東の笹川
西の飯岡

俠相撲諏訪神力

七編よりみき

山と亭有人作
一蕙齋芳幾画
傭書 思成

地本中紙問屋

東京南傳馬丁三町目

若狭屋甚五郎梓

010190518391



菊文様

四山奇談

二編

山之亭有人補綴

三遊亭圓朝作話

錦朝樓芳所画

羊

菊

